

# 深伊沢小学校便り

## 食育



食育とは、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けること、と定義されています。いったん身に付いた食生活や考え方を、成長してから改めるのは難しいため、子どものころから学ぶことが大切です。われわれの体は食事によってつくられており、生きていくためには不可欠なものであります。

そこで今年度は、加佐登小学校の栄養教諭である横山先生に来ていただき、5、6年生に食育の授業を行っていただきました。5年生は五大栄養素、6年生は朝食の大切さをテーマに授業を行っていただきました。今後、他学年の食育の授業も行っていく予定です。





## 町たんけん



6月11日（金）午前，1，2年生と一緒にせいかつ科の学習「町たんけん」で，校区内の伊船東，伊船新田のあたりを探索しました。集会所が災害時の避難所に指定されていることや，地域の公園の場所を確認することができました。次回は2学期に長澤地区で行う予定です。

## 本日から家庭学習強化週間です

前回お配りしました学校だよりで伝えしました，子どもたちの「学力の定着」を図るために，保護者の皆様にご協力いただきながら家庭学習強化週間の取組を本日から始めますので，よろしくお願いいたします。できましたら，週末に宿題や復習が終了したのち，「読書」に取り組んでいただければと考えます。この読書も，子どもたちにのみに勧めるのではなく，お家の方と一緒に同じ絵本を読むや，ご家族の一人ひとりが好きな本を読むなど，ご家庭で同じ時間に同じ活動をするという活動を行っていただければと思います。家族と一緒に本に親しむことで，子どもたちが，より一層「読書」好きになるきっかけとなるとと思います。よろしくお願いいたします。